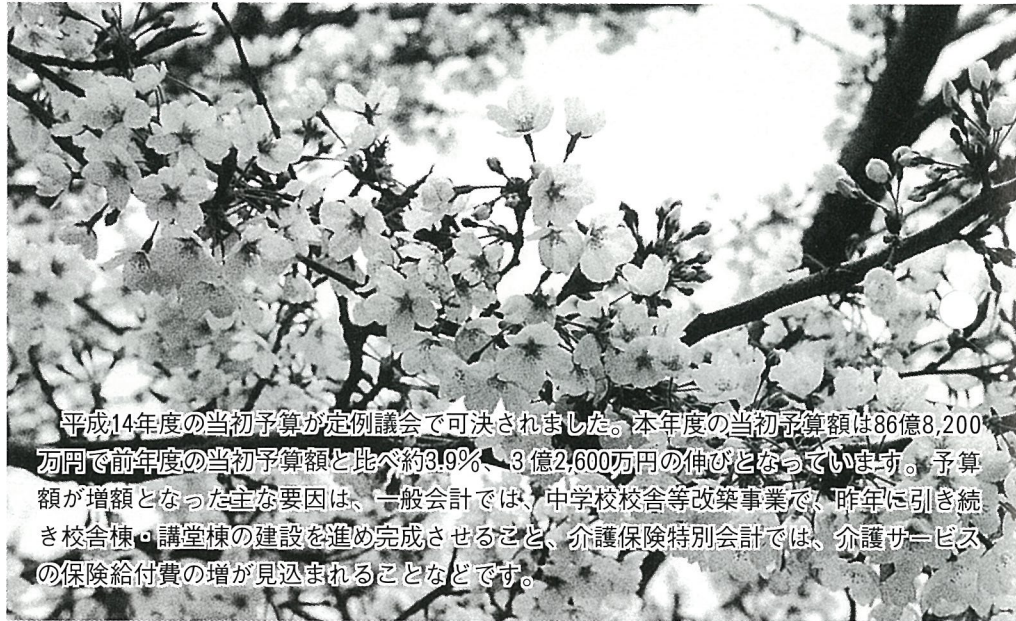


平成14年度 一般会計予算

58億

公債費及び地方債の状況

町の借入金の返済費用である公債費は、今年度は390万円(0.8%)増と、ほぼ前年度並みとなっています。町の借入金である地方債の現在高は平成6年度をピークに毎年減少して



平成14年度の当初予算が定例議会で可決されました。本年度の当初予算額は86億8,200万円前で前年度の当初予算額と比べ約3.9%、3億2,600万円の伸びとなっています。予算額が増額となった主な要因は、一般会計では、中学校校舎等改築事業で、昨年引き続き校舎棟・講堂棟の建設を進め完成させること、介護保険特別会計では、介護サービスの保険給付費の増が見込まれることなどです。

中学校建設、臨時財政対策債等の借入により増加に転じています。しかし、その返済費用については臨時財政対策債が約76%、地方交付税により国から補てんされるものであり、町財政にとって有利な地方債となっています。

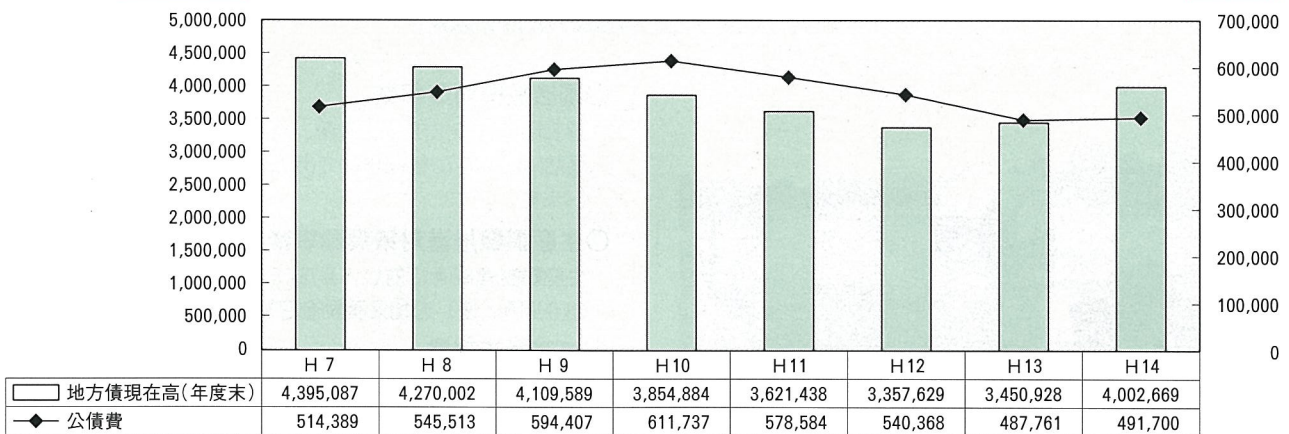
☆地方債現在高・公債費の推移

各年度末の数値(14年度は予定)

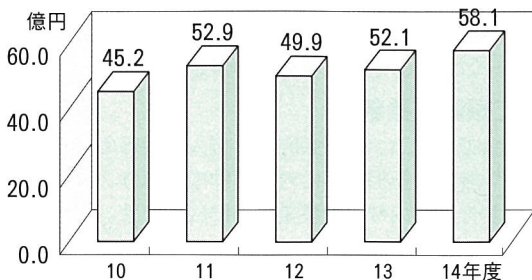
(単位:千円)

地方債現在高

公債費



☆当初予算の推移



☆町税の内訳

